

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」秋田駅東校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		4		同時帯に 3 人までの利用とし、密回避とスペースの確保をしている。
	②	職員の配置数は適切であるか		3		利用人数に合わせ 職員配置を調整している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	2	配慮された環境であるが、日々危険がないか、安全管理を意識している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	2		各種ミーティングを行い、スタッフ一人ひとりが意見を言 いやすい場を作りながら取り組んでいる。十分な時間が取れるよう調整をしていかなければならない。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			毎年、アンケートを実施し、今後の業務改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		1	毎年 H P 上で公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	3	外部評価の機会がほとんどないが、他地域、他校舎からの監査などを行い、公正・中立な職員で、調査・評価・提言などを行っている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			外部・内部の研修に積極的に参加し、研修報告を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			お子様の状況、保護者様の意向を踏まえ、担当者会を開き計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			社内、標準化されたツールを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	1	1	年間・月間計画を立て、担当者決め、主担当を中心にミーティングを行い、毎月イベントを開催している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	2		都度、個別に対応している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2		事前に保護者様と話し合い、情報共有し、課題を設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2		長期休みや祝日など、集団イベントなどを行い、組み合わせで活動している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			毎朝、スモールミーティングを行っている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			毎晩、スモールミーティングを行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			ケース記録をとり、継続課題や子どもの状況などを細かく共有している。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			6 月に 1 度以上モニタリングを行い、個別支援計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4			ガイドラインに則り、子どもが意欲的に関わられるよう、成功体験の積み増しを促し、自己肯定感を育めるよう支援している。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			管理者・児発管、主担当者が担当者会議に参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			学校と直接メールや電話でやり取りを行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2		必要時は情報共有をしています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2		該当なし/必要時は情報共有していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		担当者会議や支援経過報告また、直接お電話でも連携しています。また、支援センターの研修にも参加している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	2	今後、検討していく。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4			積極的までとはいかないが、参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2	2		支援後に FB や連絡帳、個別にメールなどでもやり取りを行い、共通理解できるように努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3		今期は開催していない。ペアレント・トレーニングの希望があれば、3 名程度の人数で開催していきたい。
保護者へ	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			変更などあれば、随時個別で説明している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			状況に合わせ、電話でお話を伺っている。また、対面で事業所内相談を実施している。

の 説 明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	2	無料イベントで1回ファミカフェを開催している。保護者様の要望を踏まえ対応していく。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情受付窓口を設置している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2		LINE・Instagram・HPなどで随時発信していく。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2	2		
非 常 時 等 の 対 応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1		無料開放イベントなどを実施している。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			毎月、事業者内研修で実施している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			毎月、防災訓練を実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			全職員研修に参加している。また、委員会を開き情報共有を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			契約時、保護者に説明し、同意を頂いている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				該当なし
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			都度、シートに記入し報告している。年度ごとにファイルでまとめ、事例を保管している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」秋田駅東校 保護者等数（児童数）： 51 回収数： 31 割合： 60.7 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	3		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	30		1	職員の人数が足りないと思う。職員の方がどんな専門性を持っているか知りたい。 →職員の入替えがありました。基準人員を満たし運営しております。 保育士や教員免許を取得している児童指導員の有資格者で支援しております。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	9	4	入り口の段差が危ないと思う。 →今後、修繕の検討をしております。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	29	2		子供の成長や変化に合わせて課題やニーズをよく分析し、次の計画に加えていただいています。 →お子様の成長や個性に合わせた計画を心掛けております。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	28	3		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	15	8	利用の目的ではないため問題ない。あるかわかりませんが、特にここでは求められていません。 →保護者様たちからの意向が多ければ、開催も視野に検討していきたいと思っております。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	28	3		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	2	1	日々の子どもの様子を共有し一緒に考えてもらっています。 →情報共有を密に行ない、同じ方向性で支援していきたいと考えております。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	4	1	

	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	15	12	父母会がない。保護者との関りは特にはないです。利用の目的ではないため問題ない。 →開催の要望がございましたら、お気軽にお声掛けください。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	8		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	3		公式ラインは便利だと思います。 →ありがとうございます。引き続き、LINEも活用して参りますのでよろしくお願いいたします
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	12	1	会報やHPはない気がするけど、いらないとも思う。不明です。 →HP・LINE・Instagramで情報を発信しております。ご確認頂ければ幸いです。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	28	3		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	26	5		いざという時の掲示物が整っています。 →引き続き、見やすい掲示を心掛けて参ります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	11		分かりません。不明です。短期間利用のため職員はやっていると思うが子はない。 →毎月職員で訓練を行っております。来年度はお子様も含めての実施を予定しております。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	25	5	1	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	26	4	1	

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。